

～ 『空知の歴史を学ぶ』 ～

- ▶ 今回の講演会では、櫻庭誠二さんによる樺戸集治監の囚人たちによる北海道開拓についての講演、桜庭和さんによる歴史を題材にした歌を交えた地域の歴史について講演いただき、社会資本整備の基礎となる空知の歴史を地域の方々とともに学びました。お二人の講演から、今後の共創による地域づくりの更なる推進のヒントをいただきました。
- ▶ 最後の質問タイムでは、参加者からは、「囚人開拓の過酷さ」、「北海道開拓に従事した人々の思いを引き継いで行くこと」、「郷土愛を持つきっかけ」についてのご質問がありました。また、岩見沢農業高校の生徒から「空知は、様々な人が関わりながら作られた地域であることを実感した」との感想をいただきました。

■ 日時 : 令和8年3月11日(水) 14:30~17:00、 場所 : 岩見沢市民会館 まなみーる 中ホール 参加者 : 約400名
 ■ 講演 : 『歴史に学ぶ地域の未来』 シンガーソングライター/ 美深町初代観光大使、えべつ観光特使 桜庭 和(さくらば ひとし) 氏
 『北海道開発の原点 樺戸集治監と北海道開拓』 月形樺戸博物館名誉館長、前月形町長 櫻庭 誠二(さくらば せいじ) 氏



櫻庭 誠二 氏ご講演の様子



桜庭 和 氏 ご講演の様子



パネル展示の様子(会場内)

札幌開発建設部岩見沢河川事務所では、北村遊水地事業等の河川整備を通じて、多様な主体との連携・協働による共創の取組を展開し、地域の活力ある発展を目指すとともに、第9期北海道総合開発計画を推進しています。